

㊦ 日向中学校屋内運動場（日向市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
体育館	1,138.05 m ²	W造	1	2億9,956万円	H29.3

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	134.80	232.60			367.40
	内装工事				15.30	15.30
	外装工事					
	その他					
	計	134.80	232.60		15.30	382.70
	うち県産材	134.80	116.30		—	251.10
主な樹種		杉、桧	杉、米松		かざくら	—

設計者：有限会社本田設計 株式会社産研設計

施工者：杉本・協栄特定建設工事共同企業体 株式会社佐藤設備 有限会社和田電工社

【建物概要（目的等）】

- ・既存体育館の老朽化と耐震性不足により建て替えを行った体育館。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・体育館に必要な大空間を確保するため、大断面集成材を使用した KES 構法（(株) シェルター）を採用。
- ・柱、梁全てに杉・米松の HB（ハイブリッド）集成材を使用（最大サイズ 240×1200）。





㊦ 子育て支援総合拠点施設 えんキッズ（延岡市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
児童福祉施設	1,528.41 m ²	RC造 (内装木質化)	2	6億7,848万円	R2.9

設計者：小嶋・コトブキ特定建築設計共同体

施工者：村上・高見・大同特定建設工事共同企業体

三桜電設・かたかべ電気特定建設工事共同企業体

有限会社伊東工業

株式会社三光設備工業

【建物概要（目的等）】

- ・基本理念を「だれでも・いつでも・気軽に利用できる子育て総合拠点」とし、子育て関係者の交流が生まれ、子育てや発達に関する不安や悩み等を気軽に相談できるサービスが受けられる総合的な拠点施設。
- ・1階はにぎわい広場やウッドデッキ、公園が活用できる「遊び・ふれあいエリア」と図書室や調理室などの「学びエリア」を備える「遊び・体験ゾーン」
- ・2階は一時預かり保育室、病後児保育室、相談室など、子育て支援に係る中核的な機能を集約した「子育て支援センターゾーン」

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・木材使用場所：ウッドテラス部の軒天
 エントランスの外壁
 内部の床・壁・天井
- ・特徴 ：延岡市産のスギの無垢材を使用





⑦ 延岡城・内藤記念博物館 和室棟（延岡市）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
集会所	209.84 m ²	W造	1	9,948万円	R4.2

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	44.64	0.68			45.32
	内装工事	1.73				1.73
	外装工事	6.32				6.32
	その他					
	計	52.69	0.68			53.37
	うち県産材	52.69	0.68			53.37
主な樹種	杉、桧	杉			—	

設計者：山下・小嶋・大山・オノ特定建築設計共同体

施工者：株式会社児玉建設 有限会社柳電 浄水工業有限会社

【建物概要（目的等）】

- ・会議や研修をはじめ、茶道、華道などのイベント開催などに利用することができる施設。
- ・建物と日本庭園を一体的に活用した茶会、ミニコンサートの開催や成人式前撮り記念撮影など、様々な催事の場として利用できる施設となっている。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・柱を露出する真壁とし、床材や建具枠にも木材を使用している。
- ・外観についても、垂木を見出しとし軒裏は化粧板にスギ板を使用している。
- ・外壁の腰壁は下見板張りとするなど、ふんだんに木材を使用している。





㊸ 椎葉中央保育所（椎葉村）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
小規模保育事業所	404.99 m ²	W造	1	1億5,470万円	H31.3

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	105.40	10.60			116.00
	内装工事					
	外装工事					
	その他					
	計	105.40	10.60			116.00
	うち県産材	105.00	10.60			115.60
主な樹種	杉、桧	杉			—	

設計者：尾前設計合同会社

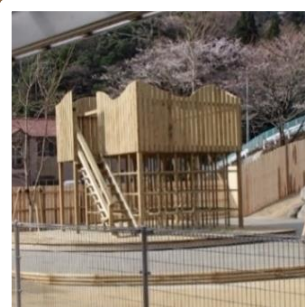
施工者：株式会社協栄

【建物概要（目的等）】

- ・安心して子供を育てることや地域全体で子育て支援ができる環境整備の中で、子育ての拠点となる施設。
- ・県産材の大径材を柱や梁などに配置し、子供たちが木に触れることを目的とした施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・木質化として、柱・軒裏・一部構造材を見出して施工している。
- ・家具・建具についても県産材を使用し、職人の手づくりとしている。
- ・天井の構造材に大径材を利用し、露出させる設計としている。
- ・雨対策として軒を深くするなど長寿命化への配慮も行っている。



㊹ 尾向保育所（椎葉村）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
小規模保育事業所	303.28 m ²	W造	1	1億388万円	R3.3

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	59.60				59.60
	内装工事					
	外装工事					
	その他	2.30				2.30
	計	61.90				61.90
	うち県産材	61.90				61.90
主な樹種	杉、桧				—	

設計者： 尾前設計合同会社

施工者： 株式会社協栄

【建物概要（目的等）】

- ・安心して子どもを育てることや地域全体で子育て支援ができる環境整備の中で、保育の拠点となる施設。
- ・県産材の大径材を柱や梁などに配置し、子どもたちが木に触れることのできる施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・木質化として、柱・軒裏・一部構造材を見出して施工している。
- ・家具・建具についても県産材を使用し、職人の手づくりとしている。
- ・天井の構造材に大径材を利用し、露出させる設計としている。
- ・雨対策として軒を深くするなど長寿命化への配慮も行っている。





③ 西郷義務教育学校（美郷町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
学校	4,645.31 m ²	S造・W造	1	7億5,000万円	R3.3

設計者：株式会社長田建築企画設計事務所

施工者：吉原建設株式会社

【建物概要（目的等）】

- ・現在の田代小学校は木造校舎であることから、義務教育学校となっても木のぬくもりに囲まれた学習環境を維持するために木造とした小学校校舎。
- ・現在の西郷中学校は鉄筋コンクリート造ではあるが木質化がなされていることから、内部においても統一感を保つため、可能な範囲において木質化のために内部改修を行った校舎。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・幼稚園棟：S造 234.00 m²
- ・中学校棟：S造 177.72 m²
- ・給食センター棟：S造 398.75 m²（調理室＋多目的スペース）
- ・小学校棟：W造 555.60 m²
- ・共同事務室増築：S造 8.10 m²
- ・職員室増築：S造 89.20 m²

※内部については可能な範囲において木質化を図る。





③ 美郷北学園（北郷幼稚園、北郷小学校、北郷中学校）（美郷町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
学校	1,356.90 m ²	RC造・S造・W造	2、1	7億4,314万円	H27.3

設計者：有限会社本田設計

施工者：〔小学校校舎〕吉原建設株式会社・有限会社金丸建設

〔幼稚園棟〕 共栄建設株式会社

〔給食調理場〕三股工務店

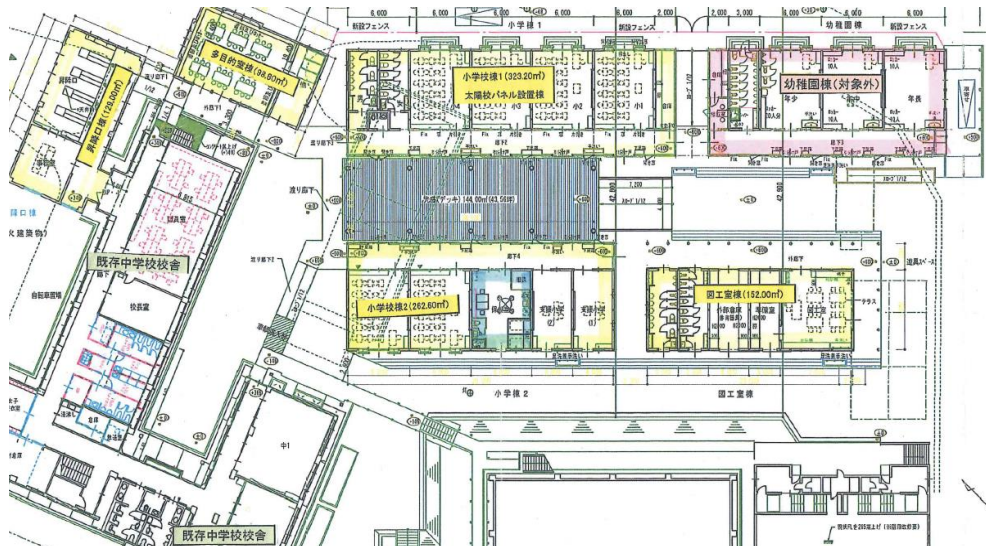
【建物概要（目的等）】

- ・地域との絆を紡ぎ、心豊かな児童・生徒を育む学校づくりと、小中一貫の特色を活かしたよりよい学習環境を創出する教育施設。
- ・美郷町の自然を感じることができるよう地域木材を利用し、安全安心な学校生活を過ごす目的の施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・小学校棟1：W造 323.20 m² 木造軸組在来工法
- ・小学校棟2：W造 262.60 m² 小屋組木トラス架構
- ・幼稚園棟：W造 229.80 m²
- ・給食調理場：S造 210.49 m²





③ 林業大学校生宿舎（美郷町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
共同住宅	311.49 m ²	木造	2	1億 235万円	R3.1

設計者：株式会社長田建築企画設計事務所

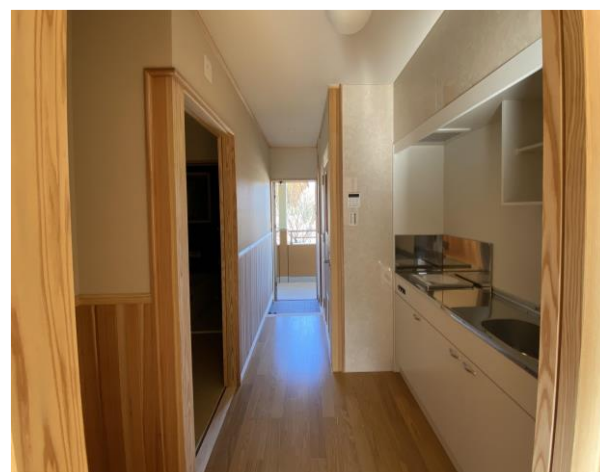
施工者：株式会社内山建設

【建物概要（目的等）】

- ・みやざき林業大学校研修生が、1年間の研修生活を安全安心で快適に過ごせるよう、木の香りや温もりを感じさせる落ち着いた空間を持つ共同住宅。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・木造軸組在来工法 全10戸（30.9m²/戸）
- ・林業大学校研修生の宿舎であることから、可能な範囲で流域材による木質化を図った。



③ 天岩戸交流センターあまてらす館（高千穂町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
観光案内所	252.26 m ²	W造	2	8,140万円	R3.2

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	35.72	3.63			39.35
	内装工事	3.50				3.50
	外装工事					
	その他					
	計	39.22	3.63			42.85
	うち県産材	39.22				39.22
主な樹種	杉、桧				—	

設計者：株式会社ごとう計画・設計

施工者：株式会社佐藤工務店

【建物概要（目的等）】

- ・地域住民が主体となり住民同士の共同活動等を広げながら集落の結びつきを強くし、地域を活性化させるための施設。
- ・岩戸地区を訪れる観光客との交流の場として、地域の賑わいを創出するための施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・小屋組に木造トラスを採用し露出としている。
- ・壁、天井をスギ板張りとし木の温もりを肌で感じてもらえる仕上がりとした。



⑳ 道の駅 青雲橋（日之影町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
道の駅	985.18 m ²	W造	2	3億5,897万円	H31.4

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	143.10	16.20			159.30
	内装工事	5.30	0.10			5.40
	外装工事					
	その他					
	計	148.40	16.30			164.70
	うち県産材	148.40	16.30			164.70
主な樹種	杉、桧	杉、桧			—	

設計者：株式会社長田建築企画設計事務所

施工者：木田建設株式会社

【建物概要（目的等）】

- ・国道218号青雲橋に隣接した従前の道の駅を全面的に建て替え、観光客の休憩の場として、駐車場の確保にも努め、地場農産物等の販売や食の提供を行うとともに日之影町の観光案内も兼ねる施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・平面形状が約38.7m×37.11mのL型に近い形状の木造2階建てである。
- ・柱は150×150を主とし、鉛直構面は筋交いを構造区画ごとにバランス良く配置した。
- ・水平構面は屋根構面と小屋梁面隅角部に火打ち材を配置し、平面剛性を確保している。





㊸ 日之影町役場新庁舎（日之影町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
庁舎	3,918.15 m ²	R C造 (内装木質化)	3	21 億 980 万円	R3.1

木材使用量 (m ³)	木材使用量 (m ³)	製材	集成材	CLT	その他	計
	木工事	33.50				33.50
	内装工事	16.90				16.90
	外装工事					
	その他					
	計	50.40				50.40
	うち県産材	50.40				50.40
主な樹種	杉、桧				—	

設計者：株式会社綜企画設計

施工者：上田・木田特定建設工事共同企業体

【建物概要（目的等）】

・日之影町役場の新庁舎として移転新築し、図書館・集会場を併設する複合施設。

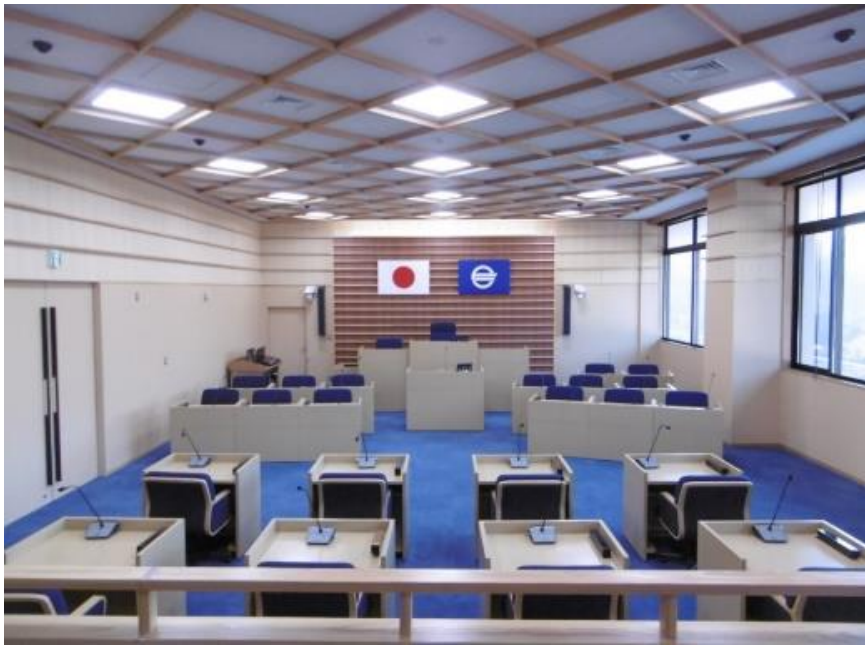
○ 庁舎用途：3,159.48 m² ○ 図書館用途：387.28 m² ○ 集会場用途：337.19 m²

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

・内装仕上げ材として、腰壁の一部にスギ羽目板張りを採用し、町産のスギ材を不燃木製壁紙として加工し内装に使用した。

・天井や内壁面にスギ材をルーバーとして加工し取り付け、日之影町産材のスギ・ヒノキを約 50 m³使用した。





③ 子育て支援施設（五ヶ瀬町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
児童福祉施設	1,039.45 m ²	W造	1	3億2,165万円	H23.11

設計者：株式会社岩切設計

施工者：矢野・藤本工事共同企業体

【建物概要（目的等）】

- ・老朽化した三ヶ所保育所、坂本保育所、上組保育所の3カ所を統合して、効率的運営と保育のサービス向上を図るための保育施設。
- ・不足している子育て支援の充実を図るための子育て支援センターとしての施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・町有林及び県産材の活用。



③⑦ 横通農村交流施設（五ヶ瀬町）

用途	規模(延べ面積)	構造	階数	建設事業費	竣工
集会場	157 m ²	W造（丸太組）	2	1,920万円	H23.3

設計者：株式会社菊池設計

施工者：有限会社岡田建設

【建物概要（目的等）】

- ・都市との交流を主体にした地域づくりが盛んな桑野内地区において、グリーン・ツーリズムの拠点として都市と農村交流事業の効果を増大させ、地域の発展を図るための農村民泊に対応した施設。

【構造概要（木造・木質化に関する特徴等）】

- ・ログハウス調である。（外壁・内壁・柱・床及び天井に木材を使用）
- ・建築による経済効果はもとより、町内産木材を活用することで、林業関係者への経済効果及び雇用拡大を図った。

